(第1号様式)

大阪府教育委員会教育長 様

大阪府立八尾高等学校 校長 藤井 光正

学校経営推進費 事業計画書

標記について、下記のとおり提出します。

1. 事業計画の概要

取り組む課題	B 生徒の希望する進路の実現
評価指標	◆進路実現満足度の向上:30ポイント以上向上させ3年後に70%(平成29年度41%) ◆国公立大進学者数増加:現役国公立大学進学者数を3年後に倍増(平成29年度36人) ◆進路指導満足度の向上:大学入学者選抜改革への対応強化で3年後に90%(平成29年度78.7%) ◆生徒の授業満足度向上:ICT活用のAL充実等の取組強化で3年後に平均3.3(平成29年度3.16)
計画名	3年後に「サクラサク」 八尾高伸び率最大化プロジェクト

2. 事業計画の具体的内容

Z. ÷	尹未可	画の具体的						
	学校経営計画の 中期的目標		1 「夢と志を語る力」の育成 (1) 系統的な進路指導(社会貢献する自分の姿から逆算して考えさせる進路指導システムの確立) (4) アドバンス教育コースの充実 2 「努力し続ける力」の育成 (2) 課外学習時間の増加 ⇒ H29年度(1月)平均1時間31分/人を2020年度には同1時間50分 (3) 講習等(ロングラン勉強会含む)参加講座数の向上 (5) 「主体的・対話的で深い学び」を充実するための教育環境整備					
	事業目標		本校では平成30年度から1・2年生全員にGTECを受験させるなど大学入学者選抜改革への対応を進めている。また、新力な授業力向上方策や生徒の学習時間増加に向けた取組、今後増加する国公立大学推薦入試対策等生徒の進路実現満足度に上に向けた準備も着実に進んでいる。このタイミングで、2年生のホームルーム教室へのプロジェクター設置を行う。このことにより、生徒の授業満足度はもちろん進路指導に関する満足度も向上させるとともに、本校生徒の多くが希望する国公立大学への進学者を大幅に増加させる(伸び率の最大化)ことを目標とする。					
	整備する 設備・物品 (概要)		☆「2年生ホームルームのICT環境整備」:短焦点型プロジェクター8台設置(設置費込)					
取組みの概要	取組内容	前年度	● 2 年生全員が大学教授等による出張講義を受講(平成29年度: 8 講座) ● アドバンス教育コース「教育入門 I 」でワークショップ型授業を展開 ● 大教大 II 部聴講で大学生と一緒にAL型講義受講(平成29年度: 37人) ● 宿泊研修(勉強合宿)やロングラン勉強会など自学自習力を高める取組を展開 ● 授業力向上のための取組として授業見学月間を2回実施、研究授業を2回実施 ● ALを取り入れた授業を促進(AL授業実践教員数の増加:平成28年度10人→平成29年度13人) ● 1 年生ホームルームでディベート大会実施、2 年生保健で課題研究とプレゼンテーション実施 ● 学校外の機関が実施する授業改善や進路指導に関する研修等への参加促進(平成29年度5回) ● 「希望進路実現PT」の前身となる「学習教育課程委員会」で「希望進路実現のためのスキーム」を作成 ● 同委員会で「八尾高スタンダード〜夢を叶える11のスモールステップ〜」を作成 ● 同委員会で学習時間調査を実施。分析結果をもとに教員研修を計画中 ● 本年度からGTEC全員受験(1・2年生)					
		初年度	●先進的取組への取材(7月)●教科毎に「センター試験得点率向上のための方策」を検討(~7月)●国公立大学推薦入試に関する教員研修(7月)●専門機関と連携したICT活用のための教員研修(8月)●教室プロジェクター使用開始(9月)●多目的ルーム使用開始(9月)●研究授業(9月)●教員研修[授業力向上・生徒の学習時間拡充](11月)●授業アンケート分析結果共有(1月)●多目的ルーム活用効果検証(1月)●次年度に向けた授業改善と多目的ルーム活用方策の検討(2月)●次年度計画の策定(3月)					
		2年目	●全教科でのプロジェクター活用開始(4月)●プレゼン技術を学ぶ教員研修(6月)●生徒向けプレゼン講座 開講(7月)●研究授業(9月)●教育産業主催の模擬テスト等による学力検証(10月)●授業アンケート 分析結果共有(1月)●事業効果検証(1月)●次年度計画の策定(3月)					
		3年目	●本プロジェクト中間まとめの作成と情報共有(5月)●外部の研究発表大会への出場(年度内)●教育産業主催の模擬テスト等による学力検証(10月)●校内プレゼン大会の開催(11月)●授業アンケート分析結果共有(1月)●全府立学校対象の事業報告会の開催と事業成果のWEBアップ(2月)					
	取組みの 主担・実施者		主担者:「希望進路実現PT」(校長、教頭、首席、進路指導主事、学年主任、情報主担、経験の少ない教員若干名) 実施者: 1年目:全教員の5割→2年目:全教員の7割→3年目:全教員					
	成	初年度	◆進路実現満足度60%(平成29年度41%) ◆国公立大学現役合格者数60人以上(平成29年度36人) ◆進路指導満足度[学校教育自己診断/生徒]82%以上(平成29年度78.7%) ◆授業満足度(授業アンケート)3.2%以上(平成29年度3.16)					
評価指	果の検証方	2年目	◆進路実現満足度65%(平成29年度41%) ◆国公立大学現役合格者数66人以上(平成29年度36人) ◆進路指導満足度[学校教育自己診断/生徒]85%以上(平成29年度78.7%) ◆授業満足度(授業アンケート)3.25%以上(平成29年度3.16)					
	法	3年目	◆進路実現満足度70%(平成29年度41%) ◆国公立大学現役合格者数72人以上(平成29年度36人) ◆進路指導満足度[学校教育自己診断/生徒]90%以上(平成29年度78.7%) ◆授業満足度(授業アンケート)3.3%以上(平成29年度3.16)					

3. 事業費

事業費総額	1, 547, 424 円
-------	---------------

積	算	内	訳	

* 決	算科	目(節)を明示し、		こ積算内訳を記載すること。	見積に				i格に基づく	積算	
		科目(節)	番号	内訳	1年目	2年目	3 年目	単価	数量		金額
	1	報償費	1								
			2								
			3								
						ı	ı		小計		
	2	旅費	1								
			2								
			3								
								I	小計		
	3	消耗需用費	1								
			2								
			3								
			4						,I, =I		
			1						小計		
	4	維持需用費	1								
			2								
			3						d>=±		
			1						小計		
	5	役務費	1								
手			2								
積算 内訳			3						ルトニエ		
内訳			1						小計		
и	6	委託料	2								
			3								
									小計		
			1						ופֿיני		
	7	使用料 及び賃借料	2								
			3								
			ب						小計		
			1	プロジェクター(8台)機器設置工事一式				¥193, 428		,	¥1, 547, 424
	8	備品購入費	2	(VI) 成用以巨一子 20				1700, 420	-		, 5 , 7, 12
			3								
			Ļ						小計	,	¥1, 547, 424
			1						• нт		., , 12
	9	工事請負費	2								
			3								
									小計		
			1								
	10	負担金・補助 及び交付金	2								
			3								
									小計		
									合計		¥1, 547, 424